

2009年 早稲田大学入試分析

文学部 (09入試日変更 2/23⇒2/17)

一般入試 : 科目(配点) 英語(75点) 国語(75点) 選択科目(50点) 計200点満点

センター : 一般入試英・国受験150点とセンター科目(日本史・世界史除く) 数学・地歴公民・理科から1科目(50点) 計200点満点

入試方式	定員	年度	志願者	受験者	合格者	合格者÷定員	倍率	補欠発表数	補欠合格	合格最低点(大学発表)	
一般入試	440	2009	8,060	7,594	837	1.9	6.7	296	296	129/200	
	440	2008	8,385	7,502	861	2.0	8.7	238	28	132.5/200	
	440	2007	9,207	8,168	813	1.8	10.0	401	126	133/200	
センター 利用	50	2009	1,791	1,604	320	6.4	5.0			140/200	
	50	2008	1,988	1,688	359	7.2	4.7			138/200	
	50	2007	1,819	1,476	308	6.2	4.8			137/200	

本年度の文化構想学部、文学部共に難易度には変化がない。また、入試日変更に伴う影響としては、文学部は入試日程が早まった結果当然合格発表も早まったため、入学手続きに影響が出た。

志願者減の要因は早大内の併願学部数の減少が大きな原因と見られる。特に文化構想学部は早大内の滑り止め併願先(特に政経・法・商学部が併願増)となったものの、従来からの併願学部である文・教育・国際教養の併願者が減少した。